

事業名

益子焼普及レンタル事業「窯開(かまあけ)」

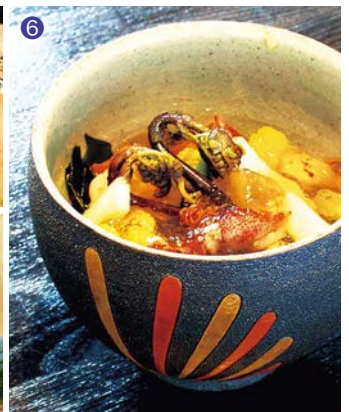
益子焼の名作品を、本来の民陶の食器として使用し、益子焼を普及させる

活用した地域資源

■益子焼

連携者

- 益子焼販売店協同組合(益子焼)
- 株式会社リビングカマトク(レンタル事業)



①島岡達三(赤絵草文長角鉢) ②島岡達三(地袖縄文象嵌角皿) ③吉川水城(鉄絵金彩長角皿) ④吉川水城(金彩草文陶宮) ⑤成井藤夫(角皿) ⑥浅野勝(金銀加彩茶碗)

事業内容

「益子焼の銘品に新たな息吹を」。この思いをコンセプトに、益子焼レンタルサービス事業「窯開」を新たに展開しました。益子焼の名作品を世に出すため本来の民陶の食器として使用し、益子焼を普及させるのが目的です。料理の器に使うことで、食べ手と創り手の間に今までにない付加価値を提供していきます。

実際の取り組みではWEBサイトのオープン、販促用のチラシ作成を行いました。サイトにはレンタル対象の益子焼を掲載し、ユーザーが食器・装飾としての美術品を自由に選べる状態にしています。益子焼のブランディングも不可欠であり、写真撮影にもこだわりました。チラシは販促対象の飲食店や旅館・ホテルに発送。リーズナブルな料金設定に加え高価な作品に対し保険も用意するなど、ビジネス環境も整備しています。

民陶として始まった益子焼を「もっと広めて使っていただきたい」という強い思いから生まれた食器流通のイノベーションを起こす本サービスを、益子焼販売店協同組合のもと、「窯開」が提供していきます。

お問い合わせ先 株式会社 リビングカマトク

■住所/322-0026 栃木県鹿沼市茂呂588-11
 ■TEL/0289-76-3939 ■FAX/0289-76-3851 ■<https://kamatoku.co.jp>

業務内容

■業務用総合厨房設計施工 ■料理道具卸売販売 ■業務用家具、卸売販売 など

本事業への想い(将来の展望など)

株式会社 リビングカマトク 秋澤 正明

益子焼は地元で根付きながらも、すぐ手に入れにくい流通の仕組みなど地元での消費も少なく、窯元の廃業等も少なくありません。飲食店やレストランで地産のものを使いたいという意志があっても、国宝級の作品をはじめとした作家の作品は高価になるため、買い手も少なくなり使用しづらいのが現状です。そこでホテルや旅館のプランに組み込まれることで、お客様にとっても最高の旅の思い出になるのではないかと考えました。

また茶道や茶事といったハイアマチュアの方などにも、想定していた以上にニーズがあります。その要望に対応していくことで多くの人々が益子焼に触れる機会が増え、さらなる認知や普及に繋がってほしいと思っています。

